

りを体験しました。講師は樹脂粘土や自然木を使って多彩な活動をされている田丸征子さん(西区)。せんとびゅあーの西側入口にある『埋もれ木とアートフラワー』をご存知の方も多いためではないでしょうか。参加者はクリスマスリースをイメージした造花を使い、かわい作品に仕上げていきました。田丸さんの提案で、今回は樹脂粘土で季節の果物なども作り、フラワーアレンジメントに加える予定です。

オンラインで旭大高の演奏響く



▲第三コミセンにて(写真提供:旭川大学)

昨年12月19日、旭川大学クリスマス企画学生有志の会・旭川大学高等学校吹奏楽部主催の「クリスマス音楽祭」が開催されました。例年第三地区で行われるおなじみ

の演奏会で、今回は第三コミセンと旭大高をインターネットでつなぎ、初のオンラインライブとして実施。来場者はクリスマスソング、演歌や歌謡曲など、「第21回東日本学校吹奏楽大会全国大会」で金賞を受賞した同校吹奏楽部の繊細かつ躍動感溢れる演奏に聴き入りました。同有志の会は前日18日にも第三地区のシニアの方々にキーを手渡す「クリスマス訪問」を実施。13年間の長きにわたり心温まる交流が続けられています。

R-bodyとオフィシャルパートナー協定



▲鈴木代表(写真左)

昨年12月21日、R-body project(東京都 鈴木岳 代表)と、27社目となるオフィシャルパートナー協定を締結しました。この制度は東川町と企業がパートナーとなり、地方や日本、世界の未来を育

む社会価値の「共創」を目指す本町の特徴的な取り組みです。同社とは昨年7月に「地域活性化企業人プログラムによる協定」を締結。中島秀喜さん、小野寺未来さんを派遣いただき、毎月町民のみならずま向けのさまざまな「コンディショニング」を行っていただいています。今回の協定締結を機に、オンラインショピングプログラムを学校教育・社会教育分野でも導入していくほか、健康拠点となる施設でも活動を展開するなど、「日本一健康なまちづくり」を目指してさらに連携を深めていきます。

まちを守る背中、消防団出初式

1月5日、大雪消防組合東川消防団(林克政団長)が消防出初(ぞめ)式を行いました。例年になく晴天のもと、5分団83人が役場前に集結。松岡市郎町長、高橋昭典議長らが災害の無い明るい未来を託した後、道道旭川旭岳温泉線(通称・基線)を分列行進し、防災への協力を呼びかけました。長年にわたり町を守っていただいている団員のみなさんへの表彰は、次のとおりです。(敬称略)。マル番号は①北海道知事、②東川町、③大雪消防組合、④北海道消防協会、⑤東川町消防団連合後援会による表彰を意味します。)



(第5分団長) 勤続25年…②…花本直幸(第1分団副分団長)、高崎隆司(第5分団副分団長) 勤続20年…①②③④…井澤延友(第2分団長)

交通安全大使

こんにちは！旭川東警察交通安全大使のつづべんです。「車に乗ったら、シートベルト」。運転席や助手席だけでなく、後ろの席に乗る人も忘れずにシートベルトをしめしましょう。衝突事故が起こったときにシートベルトをしていないと、後ろの席の人が前の座席に衝突したり、窓から外へ放り出されたりするなど、命に関わる事態になってしまいます。シートベルトは命綱です。出発前に全席忘れずに着用しましょう！



※撮影時のみマスクをはずしています。

▼勤続15年…②…竹内一樹(第2分団班長)

▼勤続10年…①②④…藤川貴康(第4分団員)、樽井将人(同)

▼勤続5年…⑤…岩崎美幸(団本部団員)、小林伊千江(同)、楠恵巳(同)、由川真人(第2分団員)、河村紀行(第4分団員)、長谷川孝(第5分団員)、山下祥吾(同)

おめでとう！20歳のみなさん

1月9日、令和4年二十歳を祝うつどい(旧称・成人式)が東川小学校体育館で行われました。式場には同級生56人が久々に集い、思い出や近況を語り合っていました。



た。一人ずつ壇上上がったのスピーチでは、両親への感謝や将来の夢などを語り、「将来は東川に戻ってきたい」という方も。東川町や日本の未来を担うみなさん、これからも頑張ってください！

手仕事で倒木が生まれ変わる

昨年12月19日、せんとびゅあーで「初めての小さな手仕事講座」森の暮らし(ここにある木で作るククサ)が開催されました。「主催…和十project、協力…東川町(未来チャレンジ補助金)」ククサとは、北欧の先住民族であるサーミ人が昔から作っている木のカップ。今回は昨年10月4日の突風で倒れたヤチダモの生木を使って製作に挑戦しました。講師の藤このみさん(Asaidake Trail Keeper)が大枠の形に加工した材料を、これまた藤さんお手製の治具(ジグ)に固定して、ノミとハンマーで削っていきました。「繊維に刃が食い込まない方向にノミを入れるのがポイント」とアドバイスを受けながら、カンカントントンと木目の声を聴きつつ、思い描いた形に整えていきます。講師でも「一つ作るのに1日かかる」ので、この日は完成せずに「冬中かけてゆっくり楽しみながら作ってください」と藤さん。形



▲藤さんが作った完成品

ができればゆっくり乾燥させてオイルを塗り込み、使い込むことで水分がしみ込まなくなっていくます。完成までに時間がかかる分だけ、愛着も湧きアツも出てきます

ね。和十projectは今後も人の輪や手仕事を伝える活動を続けていくそうなので、ご期待ください！

社協だより

温かい善意ありがとうございます

昨年12月16日から1月15日に社会福祉事業にご寄付をいただいた方は次のとおりです。

- 《ご香典の返礼にかえて》
- 6西 泉 タマ子 様
- 25 入江 満 様

「1月の相談」

日々の生活で困っていること、悩みごとをお気軽にご相談ください。秘密は守られます。事前にご連絡ください。(82-7505、随時受付)

【今月の相談員】
松林 加代子

各種大会成績

【サッカー】
◆JFA第27回全日本U-15フットサル選手権大会(1月8日~10日・三重県営サンアリーナ)
▼(優勝)北海道コンサドーレ旭川U-15チーム



【クロスカントリースキー】
◆第49回旭川クロスカントリースキー大会(1月4日・旭川市)
▼小学2年男子[2位]菅野恵太(東川XC少年団)
◆第24回朝日ノルディックスキー大会(昨年12月26日・士別市朝日町)
▼中学男子の部[3位]石原喬(東川中)
▼成年の部[2位]川口颯希(旭川明成)
▼成年の部[3位]梅澤聡嗣(東川高校)

